

データベーススペシャリスト 講評**【総評】**

今回のデータベーススペシャリスト試験では、例年通りオーソドックスな技術をベースに、データ分析に関する比較的新しい知識を含めた幅広い知識を問われる内容となっていました。午前Ⅱ試験で基礎理論、午後Ⅰ試験で基本実務、午後Ⅱ試験で応用実務に対する能力を問うという、午前・午後の試験それぞれの位置づけは変わりません。難易度は午前Ⅱ試験がやや難化、午後Ⅰ試験がやや易化、午後Ⅱ試験がやや易化の印象です。

【午前Ⅱ】

データベース分野の出題が約7割、後半にセキュリティなどのシステムの一般知識を問う問題が出題されるという構成は、今回も変わりませんでした。データベース分野の出題は、CAP 定理、概念データモデル、B+木インデックス、正規形、SQL、集合演算、トランザクションの同時実行制御、REDO のべき等、障害回復手法など、データベース技術における幅広い知識を問う問題で、例年より基礎的な分野の問題が多かった印象です。

【午後Ⅰ】

3問とも実務能力を問う問題で、例年に比べやや易化した印象です。問1は、電子機器の製造受託会社における調達システムの再設計における、データベースの設計を問う問題でした。問2は、ホテルの予約システムの再構築における、データベースの設計を問う問題でした。問3は、農業用機器メーカーによる観測データ分析システムの運用における、SQL 設計、性能、運用を問う問題でした。

<午後Ⅰ問題テーマ>

- 問1 電子機器の製造受託会社における調達システムの概念データモデリング
- 問2 ホテルの予約システムの概念データモデリング
- 問3 農業用機器メーカーによる観測データ分析システムの SQL 設計、性能、運用

【午後Ⅱ】

2問とも実務能力を問う問題で、例年に比べやや易化した印象です。問1は、生活用品メーカーの在庫管理システムにおける、業務分析、データ分析のための SQL、データ分析のための処理を問う問題でした。問2は、ドラッグストアチェーンの商品物流の概念データモデリングを問う問題でした。

<午後Ⅱ問題テーマ>

- 問1 生活用品メーカーの在庫管理システムのデータベース実装・運用
- 問2 ドラッグストアチェーンの商品物流の概念データモデリング

以上